

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2022 年 11 月 15 日

改訂日: 2022 年 11 月 15 日

前回の改訂日: 2018 年 02 月 15 日

バージョン:7.2

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 CFS-S SIL / CP 601S

製品タイプ 密封材

製品コード BU Fire Protection



会社情報

仕入先

日本ヒルティ株式会社

神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20

JP- 〒224-8550 〒

日本

T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418

hiltijapan@hilti.com

安全データシート発行部門

Hilti AG

Feldkircherstraße 100

FL- 9494 Schaan

Liechtenstein

T +423 234 2111

chemicals.hse@hilti.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号

Schweizerisches Toxikologisches Informationszentrum – 24h Service

+41 44 251 51 51 (international)

+81 45 943 6211

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

他の危険有害性

他の危険有害性

製品は加水分解するとメタノール (CAS-No. 67-56-1)を生成する。メタノールには、吸引、経口および経皮による毒性がある。メタノールは臓器を損傷する。メタノールは易燃性である。

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
bis(ethyl acetoacetato-O1',O3)bis(2-methylpropan-1-olato)titanium	< 2.5	C20H35O8Ti	-	-	83877-91-2

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般

被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。

気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。

吸入した場合

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

新鮮な空気を吸入させて。

被災者を休息させて下さい。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服は脱衣し、ばく露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬるま湯ですすぐ。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

直ちに大量の水で洗浄する。

痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受けて下さい。

飲み込んだ場合

水を大量に飲ませて下さい。

無理に吐かせないこと。

直ちに医師に診断/手当てを受けること。

口をすすぐこと。

直ちに医師の診察を受ける。

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷

通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療

メタノール (CAS 67-56-1) はあらゆる暴露経路において迅速かつ容易に吸収されるだけでなく、どのような受容においても毒性を有する。メタノールは粘膜刺激、吐き気、嘔吐、頭痛、めまい、視覚障害を引き起こすことがある。更に、失明 (視神経の不可逆的損傷)、酸血症、筋痙縮、昏睡をまねくことがある。これらの作用は暴露から遅延時間をおいて生じることがある。第 11 項に示す毒性に関する詳細情報に留意すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

水噴霧、二酸化炭素、乾燥化学粉末、耐アルコール泡、二酸化炭素(CO₂)、砂、泡消火剤、乾燥粉末消火剤

使ってはならない消火剤

強い水流は使用しないで下さい。

火災時の反応性

加熱もしくは火災の際に有毒ガスを発生する可能性あり。
分解生成物は健康に対して危険有害性であることがある。

火災時の危険有害性分解生成物

二酸化炭素、
一酸化炭素

消火方法

水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。
化学物質の消火活動は慎重に行って下さい。
消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。

消火時の保護具

自給式呼吸器。
完全防護服。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

保護具

推奨される個人用保護具を着用する。

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

応急処置

皮膚、眼との接触を避けて下さい。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレー を吸入しないこと。
漏出した製品に接触することもその上を歩くこともしないでください。
不要な人員を退避させて下さい。

緊急対応者

保護具

詳細については、第 8 項の「ばく露制御/個人保護」を参照。
清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。

応急処置

漏出した場所を換気する。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。
下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。
液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法

砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。
漏出物を回収すること。

浄化方法

(箒で掃除したり、シャベルでかき回したりしながら)道具を使って集め、廃棄のために、適切な容器に入れる。
汚染された表面は多量の水で洗浄する。
本物質およびその容器は各自治体の規定に準拠して安全に廃棄する。
製品は機械的に回収する。
地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。
他の物質から離して保管すること。
地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。
粉じんの生成を最小限に減らす。
他の物質から離して保管すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

データなし

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

安全取扱注意事項	個人用保護具を着用して下さい。 飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹼と水で洗浄する。 作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防して下さい。
接触回避	データなし
衛生対策	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗って下さい。
保管	
安全な保管条件	涼しいところに置くこと。 乾燥した場所に保管すること。 必ず元の容器に保管し、換気の良い冷暗所に保管し、下記の物質を遠ざける： 使用しない場合は、容器は密閉しておく。
安全な容器包装材料	データなし
混触禁止製品	強塩基、強酸。
混触禁止物質	発火源、直射日光。
保管温度	5 - 25 °C

8. ばく露防止及び保護措置

保護具

個人用保護具	防護服, 保護メガネ, 手袋, 不必要なばく露を避ける。
呼吸用保護具	通常の使用条件下では、呼吸保護具は必要ではない, 吸入によるばく露が懸念される場合は呼吸保護具の装着が推奨させる, 適切なマスクを着用する。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
フルフェイスマスク	ABEK		EN 136

手の保護具

保護用手袋, EN 374, 浸透時間は衣類を着ていられる最大時間ではありません！一般にはこの時間より短く設定する。混合物、または異なる物質との接触により、保護機能の有効期間が短くなる可能性があります

, 適切な保護手袋 を着用すること。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ブチルゴム	6 (> 480 分)	>0.3		EN ISO 374
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	1 (> 10 分)	>0.4		EN ISO 374

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

眼の保護具

化学用ゴーグルまたは保護メガネ

タイプ	適用分野	特徴	規格
保護メガネ			EN 166 EN 170

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用する。

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視

環境への放出を避けること。

その他の情報

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと、使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
外観	ペースト状の
分子量	未確定
色	様々な色
臭い	微臭
臭気閾値	未確定
pH	約 非該当
融点	データなし
凝固点	データなし
沸点	データなし
引火点	65 °C (ISO 3679)
自然発火点	> 400 °C (DIN 51794)
分解温度	> 300 °C (Lit)
可燃性	データなし
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
密度	1.5 - 1.54 g/cm ³ 23°C, 1013hPa (ISO 1183-1 A)

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

相対ガス密度	データなし
溶解度	水に溶けない.
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	データなし
爆発限界 (vol %)	データなし
粘性率	> 1000000 mPa.s (Brookfield)
動粘性率	データなし
粒子特性	データなし
追加情報	爆発限界 (メタノール) : 5.5~44 vol%.

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません.
化学的安定性	通常の条件下では安定. 決定していない.
危険有害反応可能性	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない. 決定していない.
避けるべき条件	推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません (第 7 節参照). 直射日光. 極度に高温または低温.
混触危険物質	規則に従った貯蔵と取扱いによる場合: 知見なし。湿度、水及び酸/アルカリの影響下: メタノール.
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されません. 煙霧. 一酸化炭素. 二酸化炭素.

11. 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
その他の情報	加水分解生成物 / 不純物: メタノール (CAS 67-56-1) はあらゆる暴露経路において迅速かつ容易に吸収されるだけでなく、どのような受容においても毒性を有する。メタノールは粘膜刺激、吐き気、嘔吐、頭痛、めまい、視覚障害を引き起こすことがある。更に、失明 (視神経の不可逆的損傷)、酸血症、筋痙縮、昏睡をまねくことがある。これらの作用は暴露から遅延時間をおいて生じることがある。
急性毒性 (経口)	データなし
急性毒性 (経皮)	データなし

CFS-S SIL / CP 601S

LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg
-------------	--------------

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

bis(ethyl acetoacetato-O1',O3)bis(2-methylpropan-1-olato)titanium (83877-91-2)	
LD50 経口 ラット	> 5000 mg/kg bodyweight (Rat, Oral)

皮膚腐食性/刺激性 データなし

CFS-S SIL / CP 601S	
pH	約 非該当

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 データなし

CFS-S SIL / CP 601S	
pH	約 非該当

呼吸器感受性 データなし

皮膚感受性 データなし

生殖細胞変異原性 データなし

発がん性 データなし

生殖毒性 データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露) データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) データなし

誤えん有害性 データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。

水生環境有害性 短期（急性） データなし

水生環境有害性 長期（慢性） データなし

bis(ethyl acetoacetato-O1',O3)bis(2-methylpropan-1-olato)titanium (83877-91-2)	
EC50 - 甲殻類 [1]	> 100 mg/l (OECD 202: Daphnia sp. Acute Immobilisation Test, 48 h, Daphnia magna, Static system, Fresh water, Experimental value, Reaction product)

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

残留性・分解性

CFS-S SIL / CP 601S

残留性・分解性	ポリマー成分. 生物学的に分解されない. 活性汚泥への吸着による除去. 加水分解生成物 (メタノール) の生分解性は高い.
---------	---

bis(ethyl acetoacetato-O1',O3)bis(2-methylpropan-1-olato)titanium (83877-91-2)

残留性・分解性	Biodegradability: not applicable.
---------	-----------------------------------

生体蓄積性

CFS-S SIL / CP 601S

生体蓄積性	ポリマー成分. 生体内蓄積は予想されない.
-------	-----------------------

bis(ethyl acetoacetato-O1',O3)bis(2-methylpropan-1-olato)titanium (83877-91-2)

生体蓄積性	Bioaccumulation: not applicable.
-------	----------------------------------

土壤中の移動性

CFS-S SIL / CP 601S

土壤中の移動性	データなし
---------	-------

bis(ethyl acetoacetato-O1',O3)bis(2-methylpropan-1-olato)titanium (83877-91-2)

生態系 - 土壌	No (test)data on mobility of the substance available.
----------	---

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	データなし
-----------	-------

その他の有害な影響

その他の情報	環境への放出を避けること。
--------	---------------

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。
廃棄方法	許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄すること。
残余廃棄物	環境への放出を避けること。

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

14. 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / RID / に準ずる

ADR	IMDG	IATA	RID
14.1. 国連番号または ID 番号			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.2. 国連正式品名			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.3. 輸送危険物分類			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.4. 容器等級			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.5. 環境有害性			
環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ 海洋汚染物質: いいえ	環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ
補足情報なし			

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

データなし

海上輸送

データなし

航空輸送

データなし

鉄道輸送

データなし

CFS-S SIL / CP 601S

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

14.7. IMO 規定に基づくバルク輸送

非該当

15. 適用法令

国内法令

データなし

16. その他の情報

参考文献

指令 67/548/EEC 及び 1999/45/CE の廃止・改定、規制 (EC) No1907/2006 の改定に係る 2008 年 12 月 16 日付け物質及び混合物の分類、ラベル、包装に関する欧州議会及び理事会規制 (EC) No 1272/2008.

その他の情報

なし.

改訂情報

項	変更アイテム	変更	コメント
9		変更	

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。